

スペイン. 文学の旅

訳例と解答例

22. 海の叫び(4), p.51

日暮れ時の村の寂しい家では、木々の枯れた枝がきしむ音が聞こえ、はずれた戸ががたがた音を立て、せせら笑うようにキーキー鳴っている。そのようなとき私の胸には遠い過去の記憶が押し寄せてくる。それは人を喜ばせ、唇に明るいほほえみを浮かばせるような記憶ではなく、気持ちを暗くさせる記憶である。しかし、なかでも霧がかかったある日、灰色の奥底から聞こえた、あの悲痛な鋭い叫び声がとりわけ耳に残っている。それが死に瀕(ひん)した人の絶望の叫び声のように私の耳の中で震えるのが聞こえ、そして夜の果てしない悲しみの中に、ほんのひとかけらの悲しみのように消えてなくなる様子が見えるのである。

*L1. Cuando も al +infも「…の時」の意味ではないでしょうか？ どうして一緒に使ったのでしょうか？

→ cuando は接続詞で、oigo...carcajada までの文を含み副詞節を作ります。al anochecer はその中でさらに、「夕暮れ時に」という意味の副詞句で、挿入されています。どちらも「時」を示しますが、ここでは前者が大きな枠を作り、後者がその中の一部だけを指しています。

*L5. el corazón を「私の心」と解釈できませんか？

→ no son de esos... という文の中で、一般的な内容を叙述しています。現実には「私の心」を指すこととなりますが、文の中では一般的な解釈となります。

*L6. sino de～の～の部分は否定されるのではないですか？

→ sino は前の内容(ここでは人を喜ばせ、唇に明るいほほえみを浮かばせるような記憶であること)を逆転させます。～の内容が否定される、ということはありません。

*L8. の vibra が訳されていません。

→ 次のように訂正します。

それが死に瀕(ひん)した人の絶望の叫び声のように私の耳の中で震えるのが聞こえる。確かに震えている。そして夜の果てしない悲しみの中に、ほんのひとかけらの悲しみのように消えてなくなる様子が見えるのである。

●EJERCICIO, p.52

- (1) 部長は彼に来るように命じた。
- (2) 明かりが弱かったので老人は娘の顔がよくわからなかった。

* (1) 「部長」は「監督」でもよい。

* (2) この場合、老人は「娘の顔がまったく見えず娘だとわからなかった」のですか？「見えたけれどよくは見えず(たとえば)表情まではわからなかった」のですか？

→後者に近いと思います。descifrar は「判明する」という意味です。

* (2)の主語は何ですか？

→La menguada luz です。直訳すると「弱い明かりは老人に娘の顔をよくわかるようにはさせなかった」となります。